

通夜・葬儀の心得と作法

最近、通夜・葬儀を務めるにあたって、ご家族から「枕経は無くてもいい」「お坊さん一人で葬儀をして欲しい」「中陰のお参りを省いてほしい」など、簡略化して欲しいという声が聞かれるようになりました。

通夜・葬儀は、私たちには避けることのできない「死」という現実に向き合うため、仏教徒の先達によって長年にわたって試行錯誤して考え抜かれてきた方法・形です。

今回は、改めて通夜・葬儀に込められた願いや意義を学びたいと思います。

お寺に身を置く者がきちんと伝えてこなかった結果、葬儀が簡略化してきているのではないのでしょうか。だったら、お寺に身を置く者がちゃんと葬儀の心得を学び、門徒さんに葬儀式の大切さをお伝えすれば良いのです。

お寺に身を置く者が学ばば、門徒さんが変わる、町も変わる、何より私自身が変わる。さあ、一緒に学びましょう！

日時 2022年6月3日(金) 18:30~20:30

会場 小松教務所

講師 松浦 教祐氏(金沢教区 安養寺)

参加費 500円

対象 真宗大谷派教師・どなたでも

携行品 念珠・筆記具・マスク

備考 コロナ対策について裏面もご覧下さい

申込 5月27日(金)までに、氏名・連絡先を
下記連絡先までご連絡ください

連絡先 小松教務所(担当 西山)
TEL: 0761-22-0555
Mail: komatsu@higashihonganji.or.jp

主催 小松教区教化委員会 寺族教化部門

日程

18:00 受付開始
18:30 講義
19:20 班別座談
19:40 休憩
20:00 まとめ講義
20:30 終了

講師略歴 松浦 教祐氏

1953年生まれ
真宗大谷派 安養寺住職
金沢教区准堂衆会会長
真宗大谷派全国准堂衆会副会長
私塾を開き大谷派声明の後進の育成に励む・YouTube「おじじの声明徒然草」配信

小松教区寺族研修会 通夜・葬儀の心得と作法 参加申込書

ふりがな		〒	
氏名		連絡先	TEL: - -



申込QRコード

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について

小松教務所開催の行事は、新型コロナウイルス感染症の拡大防止対策として、以下のことを行っています

- ・ 法話講師にもマスク等の着用を依頼
- ・ 2m間隔を確保する席配置
- ・ 換気のため都度、扉を解放
- ・ アルコール消毒液の設置
- ・ 赤外線体温計を使用した体温測定
- ・ 参加者名簿の作成

本講座に参加される皆様にご留意いただきたい事柄

講座に参加される方は、下記項目をご確認のうえ、新型コロナウイルス感染症拡大防止に努めてご参加ください

参加者に留意いただきたい事項

- 体調が優れない場合は、参加を控えてください
- ハンカチを持参し、マスクは必ず着用してきてください
- 入場時、退場時には必ず手洗いや手指の消毒を行ってください
- 勤行の時も、マスクは外さずにお勤めしてください
- 「新しい生活様式の実践例」などを参考に、日常的な自己管理を徹底し、感染症の媒介者とならないようにご注意ください
- 新型コロナウイルス感染症への対処法を正しく理解し実行することで、差別や風評被害が広がらないように努めてください

（新型コロナウイルス感染症の感染拡大予防のための
小松教区 法要・聞法会開催のためのガイドライン(第2報)より